

## USB ダンパーの模造品(1)

### 1. 始めに

ヴォリュームアキュライザーVRA-7を導入し、感想文を送ってUSBダンパーなるアクセサリーを入手しました。その結果をUSBダンパーの導入シリーズで報告してきましたが、適用箇所が多く、底をつけてきましたので、模造品を作成することにしました。

### 2. USBダンパー模造品の制作手順

方針としては、似たような素材を調達し、加工してみます。USBダンパーは透明の薄いフィルムと何かを含浸させた紙のようなもので構成されています。そこでフィルムとしては、サロンパスEXの保護フィルムを活用します。



紙としては、全面糊のメモ用紙を調達します。

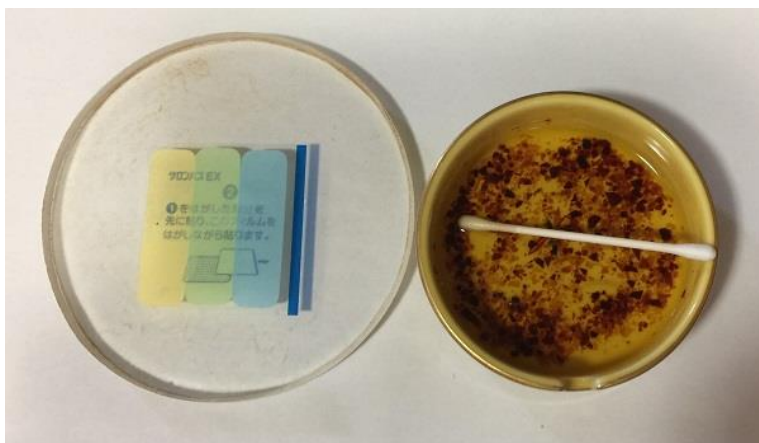
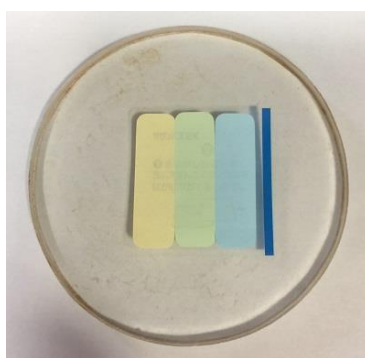


含浸剤としては、シェラックを準備し、消毒用アルコールで溶解して紙に塗布します。



以上を下記の手順で加工していきます、

- 1) 廃物のサロンパス EX の保護フィルムを準備する
- 2) 全面糊のメモ用紙を貼る
- 3) メモ用紙にシェラック溶液を含浸させ風乾する
- 4) 適当な大きさに切り分ける



出来上がりを模造品 1 号とします。

### 3. USB ダンパー模造品の試聴

評価対象は、USB ダンパーの導入(3)と同様、PC 経由の BPODCH 再生とします。

順序としては PC の LAN 入力端子と USB 出力端子に USB ダンパーを適用した条件で聴いておき、ついで模造品に替え、最後に USB ダンパーに戻して聴いてみます。



LAN 端子



USB 端子

音源としては、USB ダンパーの導入(3)と同様、ブロンフマンのピアノでバレンボイム指揮のブラームスのピアノ協奏曲 1 番とヤルヴィ指揮の幻想交響曲を再生します。USB ダンパーを適用した条件下では、USB ダンパーの導入(3)の再現が得られ、音の押し出しが強く、緻密で細かい音もでています。

LAN 入力端子と USB 出力端子の USB ダンパーを模造品 1 号に替えますと、かなり USB ダンパーに近い音で聴かせてくれますが、聴きこんでいきますと、音の緻密さの点で及ばないところがあります。

#### 4. まとめ

USB ダンパーの実物には及びませんが、確かに音が変わることは確認できました。さらに、素材を選んで検討を続けてみたいと思います。

以上